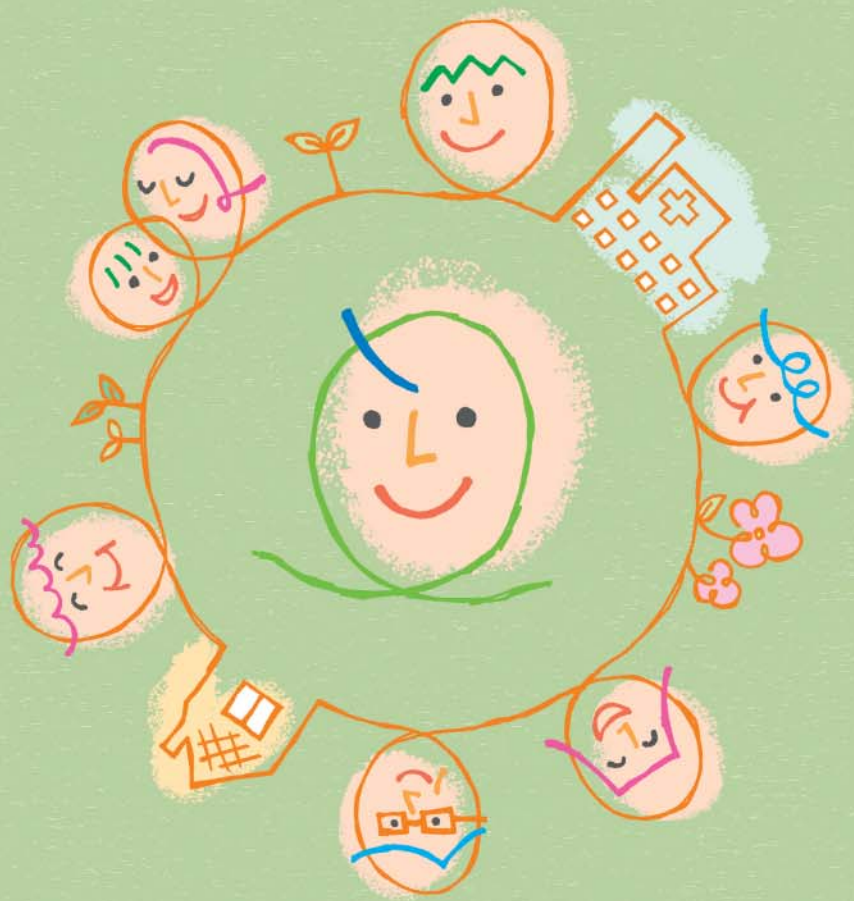


高次脳機能障害とは？



高次脳機能障害...

1人で悩まないでください。

見た目ではわからない。

でも、頭の病気・ケガをする前とは何か違う...

覚えられない、服も1人で着られない、

やる気がない、怒りっぽい、話せない。

こんなではなかった...

病気や事故などの様々な原因で脳が


損傷されたために、言語・思考・記憶・行為・学習・注意などに障害が起きることを高次脳機能障害といいます。

当院リハビリテーションでは、高次脳機能障害と診断された方やご家族の方の「どうしてこうなった？」や「これからどうしたらいいの？」という声に耳を傾け、ともに考え行動し、症状の改善に取り組んでいます。

対象 原因疾患... 交通事故などによる頭部外傷
脳血管疾患 など

- | | | |
|---------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 記憶障害 | <input type="checkbox"/> 注意障害 | <input type="checkbox"/> 遂行機能障害 |
| <input type="checkbox"/> 半側空間無視 | <input type="checkbox"/> 病識欠如 | <input type="checkbox"/> 社会的行動障害 |
| <input type="checkbox"/> 失語 | <input type="checkbox"/> 失行 | <input type="checkbox"/> 失認 |

具体的には次のような症状が見られます。

詳しくは右ページより 



記憶障害

- つい5分前のことを覚えていない。
- 忘れないようにメモしたことも忘れてしまう。
- 作り話を本当にあったことのように話す。

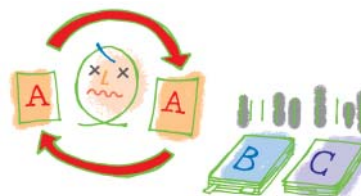


注意障害



- 飽きっぽくて1つのことをやり遂げられない。
- 話している最中でも近くを何かが通るとそっちに気を取られてしまう。
- 洗濯物をたたみながらお湯を沸かすなど同時に2つ以上の行為をすることができない。

遂行機能障害



- 朝、会社に出勤しても、何から手をつけていいかわからず混乱してしまう。
- 同じことを繰り返しているだけでちっとも仕事が片づかない。

半側空間無視

- 食事の時、正面から左半分にあるおかずに手をつけようとしない。
- 廊下を歩く時、左側においてある机やドア、壁などに肩や頭をぶつける。



病識欠如

- 自分の症状に気がついておらず、病気の前と全く変わっていないと思っている様子が
見られる。



社会的行動障害



- 1日中ぼんやりしていたり、反対に落ち着きなく動き回ったりする。
- 気に入らないことがあると大声を上げて怒るなど、自分の感情をおさえられない。

失語

- 日本語なのに外国語を聞いているようで、言葉の意味がわからない。
- 話したい言葉が思い出せない。
- 読み慣れていた新聞や本が前のように読めない。
- 簡単な文字が思い出せなくて書けない。



失行



- クシで歯を磨こうとする。
- お茶を入れようとして、お茶の葉を急須ではなく湯飲みにあけ、そのおかしさに気がつかない。
- 足を前に出したいのに横に出してしまう。

失認

- 家族の顔を見ても誰かわからない。けれど声を聞けばわかる。
- ハサミを見て爪切りのように見えるが、動きを見ればハサミだとわかる。
- 左右がはっきりわからなくなる。

治療について

治療期間

発症から3ヶ月ごとに状態を確認し、細かな目標とプログラムを立て直し、1年以上の長期にわたるリハビリテーションを行います。

リハビリテーション回数...週に2~3回

言語療法、作業療法などを毎回、各々40分~1時間実施します。

- 作業療法は、訓練道具などを用いて、身体の機能回復・日常動作や日常動作に関連する応用動作獲得を行います。
- 言語療法は、言語や発声、高次脳機能に問題のある方、食べることが難しくなった方への機能向上サービスを提供します。
- 理学療法は、いろいろな動作の練習を個別で行い、機能向上を目指します。



スタッフ

言語聴覚士...6名 作業療法士...10名 理学療法士...16名
中心スタッフとして、小山(言語聴覚士)・安本(作業療法士)が関わらせていただきます。

治療手続き

リハビリテーションの開始には、医師の指示が必要になります。そのためまずは当院の脳神経外科医師による診察をお受けいただきます。その後、医師による治療計画を作成、リハビリテーションが開始となります。すでに他院にかかりつけの医師がおられる場合は紹介状をご持参いただき、当院医師による診察が必要になります。

リハビリテーションの流れ

- 1 問診(初回)
- 2 評価(週2回の外来通院で、約1ヶ月を必要とします)
- 3 リハビリテーション目標、リハビリテーションプログラムの設定
- 4 リハビリテーション開始

高次脳機能障害の正確な評価には時間がかかります。初回問診より1ヶ月程度は評価にかかるとお考えください。評価結果をもとにご家族様やご本人様と、目標とリハビリテーションプログラムを決定します。その後、本格的なリハビリテーションへと入っていきます。

リハビリテーション 取り組み例

Aさん(男性/40歳代)は脳卒中で倒られ、やや重い失語症と記憶障害を発症されました。リハビリを目的として初めて当院を訪られた時は、障害の重さから復職を含め将来的なことへの不安をたくさん抱えておられました。また病前は非常にワンマンな方だったとお聞きしましたが、初対面のAさんは1つの返事をするのにもおどおどと奥様の顔をうかがっておられる、といった印象でした。それは病気による性格変化というよりは、ご自分に自信を無くされてしまったためのように思われました。そこで、まずはAさんとご家族様に障害を正しく理解していただき、自信を取り戻してもらえるようにしたいと考え評価に入りました。

評価

初回面接以降、約1ヶ月をかけて定型的な検査を実施しました。検査の結果、Aさんには以下の能力が比較的良好に保たれていると考えました。

認知能力 意識・見当識 集中力、適切な注意の切り替え、複数の物への注意の振り分け
意欲 病識 自己抑制 周囲・他者への関心

反面、障害を受けておられると考えられるものは以下の能力でした。

全体を見通し統合する力 計画性、問題解決 思考の柔軟性
記憶(言語性、非言語性...発症前約2年間の記憶も失われていた)
習熟した目的行動を行う力(失行...軽度) 言語(失語...中等度)

訓練

評価結果を受けて、方針と目標、訓練プログラムをご本人様やご家族様と話し合い、決めました。そして週に3回の訓練を開始しました。

訓練開始にあたり、先にも述べましたが、まずは自信を取り戻していくことが必要だと考えました。そのために、高次脳機能障害の現状を説明する際、保たれている能力(とりわけ知的機能)についてご説明しました。高次脳機能障害 = 知的低下と誤解されている方が多く、そのことが障害のもとたらず問題をさらに重いものにしてしまいがちです。病前と比べ低下はしているものの、知的機能が年齢相応に保たれているケースは少なくありません。Aさんも年齢相応の知的機能は十分保たれていました。そして、そのことをお話しただけで、ご家族様の表情が明るいものになりました。ただし、脳の損傷範囲が大きいことや発症からすでに半年以上経過していることから回復は緩やかなものになる可能性が高いこと(障害が現状のまま残る可能性が高いこと)も理解していただきました。

こうして訓練を開始、言葉への苦手意識を克服してもらうため、Aさんにとってはやや容易と感じられるレベルから始めました。訓練3ヶ月経過後の検査結果を示しました(右ページ 図参照)。初診時に比べ全般に改善が見られます。この検査結果からだけでなく、自分から話し出される場面が増え、冗談も言われるようになりました。自信を取り戻され、奥様に皮肉を言われることあることから、「前の毒舌振りが戻ったみたい」と奥様も笑っておられました。

Aさんは、その後も前向きにリハビリを続けられ、開始1年を経た今では日常の会話はほぼ問題なくできるようになりました。ただ、職場復帰に必要な会話や、文章を書く能力は、まだ十分とは言えず、さらに半年のリハビリを重ねて職場に戻れる予定になっています。

短い期間に改善が見られたことは嬉しいことですが、依然として復職可能なレベルに達していないことには変わりありません。機能が大きくは改善しなくなり、ご本人様やご家族様の疲労が重なることもあるかもしれません。そうした段階になってもご本人様の意欲を維持できるよう努め、できれば職場の関係者の方ともお話をさせていただきながら、就労にあたっての条件を一つひとつ整理し、復職を目指していただきたいと思います。

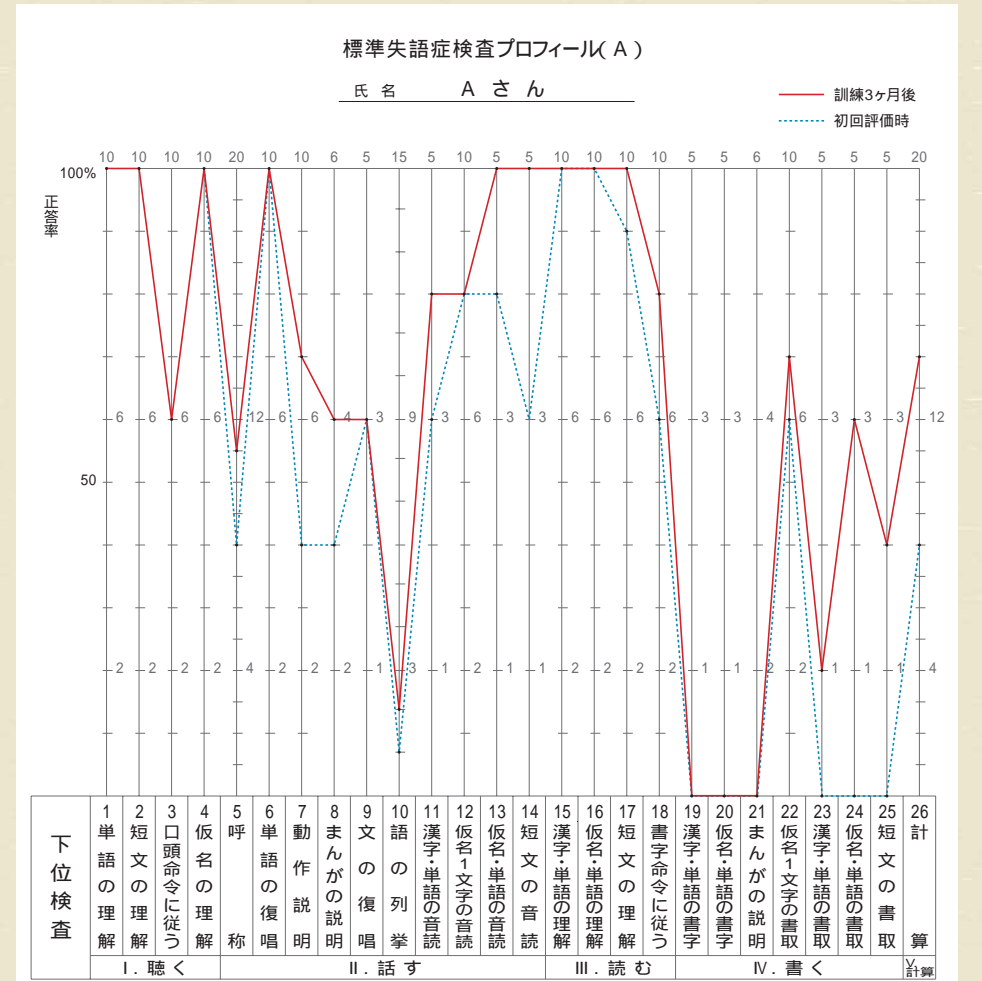


図 / 標準失語症検査結果

まずはお気軽に何でもご相談ください。



医療法人 社団 藤聖会 **八尾総合病院**

リハビリテーション

言語聴覚士...小山 / 作業療法士...安本

〒939-2376 富山県富山市八尾町福島7-42

TEL 076-454-5000(代) / FAX 076-455-3835

URL <http://www.yatsuo.or.jp/>

